

## SuperDARN 北海道-陸別第一レーダーの現況報告 (2014.08)

# 西谷 望 [1]; 堀 智昭 [2]; 北海道-陸別 HF レーダーグループ 西谷 望 [3]  
[1] 名大 STE 研; [2] 名大 STE 研; [3] -

### Status report on the SuperDARN Hokkaido East radar

# Nozomu Nishitani[1]; Tomoaki Hori[2]; Nozomu Nishitani SuperDARN Hokkaido radar group[3]  
[1] STELAB, Nagoya Univ.; [2] STE lab., Nagoya Univ.; [3] -

Latest status of the SuperDARN Hokkaido East radar, which has been in operation since November 2006, will be reported.

2006年11月に稼働を開始した SuperDARN 北海道-陸別第一レーダー (以降、第一レーダー) の最新状況について報告する。同レーダーは稼働開始から約8年が経過し、ほぼ順調に運用を継続している。これを用いて電離圏各パラメータの太陽活動依存性等長期変動の特性に関する研究が可能となりつつある。一方、2014年10月には SuperDARN 北海道-陸別第二レーダー (以降、第二レーダー) が運用を開始する予定であり、視野を隣接する第一レーダーと同時に観測を実施することにより幅広い視野を確保し、今までは困難であった研究テーマ、例えば ULF 波動や伝搬性電離圏擾乱の経度依存性等に取り組むことが可能となる。一方で、第一・第二レーダー間の電波干渉についてはその影響がデータの質の低下を引き起こすことが懸念される。両者間で光ケーブルによりブランキング信号をやり取りし、直接お互いの電波が他方の受信機に入り込むことを防ぐ処置を施しているが、このブランキングにより受信パルスに歯抜けが起きるといった影響がある。講演においては第一レーダーの現況および、第二レーダー稼働開始後の運用体制について詳細な報告を行う予定である。